

GreenFaithサークル立ち上げプロセス

ローンチ・ミーティング前の準備作業:

グリーンフェイスの目的ステートメントの例

GreenFaith ドドマ・サークル (タンザニア)

GreenFaith Bay Area Circle (米国)

US GreenFaith Song Circle

GreenFaithチーム発足アジェンダ(2時間)

グリーンフェイス・サークル歓迎プロセス

ミッション:

ビジョン:

値:

変革の理論

優先順位:

チーム立ち上げイベントやチーム・コーチングのための追加活動

ローンチ・ミーティング前の準備作業:

チームの目的声明を作成する。目的を作成する際、自問する:

- このチームにとって成功とはどのようなものか?
- このチームが直面する可能性のある主な機会と課題は何か?

目的のためのテンプレート:

- このチームは[直接的な成果]...を[3~5の箇条書き]によって、[より広い/より大きな目標に向かって前進させる]ために存在する。

草案の目的は何なのか、みんなで話し合う:

- 明確 - それを達成するためにどのようなことが必要かを知っている。
- チャレンジング - 無理はあるが不可能ではない
- 結果的 - 他人の生活や仕事に意味のある影響を与える。

グリーンフェイスの目的ステートメントの例

これらは、グリーンフェイス・サークルが使用した目的声明の例です。このまま使っても、あなたの地域の状況や取り組んでいるキャンペーンに合わせて変えても、ご自由にお使いください。

グリーンフェイス・ドドマ・サークル(タンザニア)

グリーンフェイス・ドドマ・サークルは、東アフリカ原油パイプライン・プロジェクトに影響を受けている信仰を持つ人々を集め、私たちが強く統一された声を上げるために存在します。私たちは次のような活動をしています：

- 影響を受けた家族や農家の話を集め、影響を受けている人たちにそれを広める。
- 不正義に立ち向かい、地域社会と地球を守るよう説く聖書の箇所やクアランの一節を教える。
- 私たちのグループをEACOP阻止のグローバル・キャンペーンにつなげることで、現地での安全性を高めることができる。

私たちが団結し、信仰の場から聖典を引用して発言することで、政治的決定に影響を与え、地域社会の要求を勝ち取ることができると信じているからだ。

グリーンフェイス・バイエリア・サークル(米国)

GreenFaithバイエリアサークルは、バイエリアでより多くの人々を信仰による気候正義運動に参加させるために存在します。私たちは次のようなことを行います：

- 宗教者やスピリチュアルな人々が、気候正義のための大規模なキャンペーンに参加するための歓迎の場を作り、そこでコミュニティを作り、互いや信仰の伝統を知る。
- 私たちのキャンペーンや、信仰を持つ人々が運動に参加する必要性について、集会や信仰共同体でアウトリーチ・イベントやプレゼンテーションを行う。
- 手紙を書いたり、評議会に出席して声明を発表したり、行動やイベントに参加したり、より多くの人々をキャンペーンに参加させるために信仰に根ざした独自のイベントを企画したりすることを通じて、地域や国のキャンペーンに参加する。

そして、より多くの信仰を持つ人々を運動に参加させることが、すべての人々にとってより持続可能で公正な世界を勝ち取るために必要な力を生み出すと信じている。

USグリーンフェイス・ソング・サークル

このチームは、私たちの運動やキャンペーンを土台とし、活力を与え、支援する歌や曲を書き、教え、グリーンフェイスのネットワークに吹き込むために存在します。私たちは次のような活動をしています：

- 特定の地域やキャンペーンのために新しい歌を作る。
- 私たちのネットワークの他の人々に新しい歌を学び、教え、行動、会議、イベントで使用する。
- 私たちのネットワーク全体で、ソング・リーダーとなる人材を育成する。

なぜなら、歌は私たちのすべての信仰の伝統の強い部分であり、私たちの運動に歌を取り入れることで、喜び、コミュニティ、パワーを生み出し、私たちの活動を強化し、より多くの人々が私たちに参加したいと思うようになると信じているからだ。

GreenFaithチーム発足アジェンダ(2時間)

スピリチュアル・モーメント／マインドフルネス・エクササイズ - 10分

自分の聖典の一節や詩、心を動かされる詩、あるいはこのGreenFaithのコレクションからリソースや祈りを選ぶことができます。[聖なる季節のリソース集 - ja](#)

関係性のチェックインと自己紹介 - 10分

- 全員が発言し、チェックインする。
- 回りくどい質問も考えられる：
 - 今日は何の用事で？
 - なぜ気候正義に関心があるのですか？

このチームの主な目的について話し合う- 10分

- 事前に作成したチームの目的を提示する。
- ラウンド:それは明確で、挑戦的で、結果的か？もしそうでないなら、どうすればもっとそうなりますか？
 - 明確 - それを達成するためにどのようなことが必要かを知っている。
 - チャレンジング - 無理はあるが不可能ではない
 - 結果的 - 他人の生活や仕事に意味のある影響を与える。
- 何かご質問はありますか？
- 全員がチームの目的を十分に理解しているか？

サークルについて何に興味していますか？このサークルに役立つ特別なスキル、人間関係、経験がありますか？ - 10分

- 各自、サークルに役立つ特別なスキル、人間関係、経験があれば共有する。

ビフォア・アクション・レビュー(修正)-20分

- このチームが意図する結果とは？
- プロジェクトが失敗したとしよう。何が起こったか？
- 過去に参加したプロジェクトやチームから何を学んだか？
- 今回は何が成功につながると思う？

コミットメント規範と業務慣行 - 10分

- 規範:どのように協力したいか？
- 品質基準:自分たちで決めた協定や規範に対して、自分たち自身やお互いにどのように責任を持たせるか。

チームの役割 - 15分

- 可能な役割を確認する
 - コンビナー:会議の予定を立て、会議の後方支援を行う。
 - ファシリテーター:アジェンダを決定し、ミーティングを運営する。
 - 霊的リーダー:ミーティングの冒頭でスピリチュアルな瞬間を提供するか、他の誰かがそれをリードするようにする。
 - メモ係:会議中にメモを取る。
 - ソングリーダー:ミーティングの締めくくりとして、グループを歌でリードする。
 - 代議員:このチームとグリーンフェイスのスタッフまたはグリーンフェイス運動内の他のチーム/サークルとの連絡役。
 - 参加者
 - チームミーティングに参加するが、特にリーダーシップを発揮することはない。
 - 皆さんのアイデアに基づいて、自由に役割を追加してください。特定のキャンペーン連合と連携する役割や、特定のキャンペーンに関する潜在的なアクションをグループに持ち帰る役割があるかもしれません。
- 回れ右:チームでどんな役割を担いたいのか？
- 指導者の交代頻度は？任期はどのくらいにしたいですか？
- 会話だ:

- 1つのロールになりたい人が複数いる場合は、そのロールを共有するか、2つの異なるロールに分ける方法がないか確認してください。
- 埋めるべき重要な役割があるにもかかわらず、誰もそれをやりたがらない場合は、誰かが一時的にその役割を担ってくれるかどうかを確認し、将来的にその役割を担える人をグループに採用する可能性のある人についてブレインストーミングを行う。

グリーンフェイスのチーム名またはサークル名を最終決定する(5分)

- 特定の地域に拠点を置くサークルであれば、その地域にちなんだサークル名をつけること。(例GreenFaith Charlotte、GreenFaith First Presbyterian Church Atlanta、GreenFaith Boulder)
- 特定のテーマを持つサークルであれば、サークルのテーマを説明するクリエイティブな名前を選ぶべきです。(例GreenFaith Youth、GreenFaith Songwriters、GreenFaith Miami Street Choirなど。)
- あなたのグリーンフェイスのチーム名、サークル名は？

次のステップ - 20分～60分

- 次のステップとその責任者をブレインストーミングする。

ミーティング評価- 10分- ラウンド

- ミーティングの内容についてはどう感じましたか？
- ミーティングのプロセスについてはどう感じましたか？
- 対人面談はいかがでしたか？

グリーンフェイス・サークル歓迎プロセス

サークルの名前、役割、目的が決まったら、グリーンフェイス・サークル歓迎プロセスに進みます。

グリーンフェイスサークル歓迎プロセスの一環として、あなたのサークルをウェブサイトのサークルリストとグローバルマップに追加します。ウェブサイトでは、新しくグリーンフェイスの組織化に参加したい人のために、公開したい情報をリストアップすることができます。

あなたのグループがGreenFaithのウェブサイト追加されるだけでなく、GreenFaithのグローバル・セレブレーション・コール(年4回開催)で、あなたとあなたのグループのメンバーを表彰し、祝福します。

しかし、あなたがウェブサイトに追加され、グローバル・グリーンフェイスのセレブレーション・コールで認められる前に、グリーンフェイスの使命、ビジョン、価値観、変革の理論に目を通していただくようお願いします。

[このフォームでは、サークルとして認定されるためにグリーンフェイスと共有する必要がある情報を記入し、グリーンフェイスの使命、ビジョン、価値観、変革の理論、優先事項を確認します。](#)

使命だ:

地球とすべての人々は神聖であり、危険にさらされているため、GreenFaithは世界的な多宗教の気候変動・環境保護運動を構築しています。

私たちのメンバーは、地球を保護し、思いやりと愛に満ちた公正な世界を創造するために、自分自身や精神的な組織、そして社会を変革するコミュニティを共に創り上げている。

ビジョン

私たちは、あらゆる多様性を持つ人類が、地球上の生命に対する畏敬の念を分かち合えるような、一変した世界を思い描いている。

宗教的・精神的コミュニティは、地球の神聖さとすべての人々の尊厳に対する道徳的な目覚めを、いたるところで生み出している。私たちはともに、すべての人のニーズを満たし、地球を守る、弾力的で思いやりのある地域社会と経済を築いている。征服、採取、搾取の時代は、協力と共同体へと移行した。

良き人生とは、互いに、そしてすべての自然とつながることである。それは、絶望を喜びに、欠乏を豊かさの共有に、特権を公正に分配された力に置き換える、豊かな生活の世界である。

価値観:

私たちは、私たちの仕事を形成し、私たちの関係を導く信念と原則を共有しています:

スピリチュアリティに根ざす。

私たちは自分たちの信仰を中心とし、それに触発され、地球とすべての人々の神聖さを敬います。

思いやりに動かされた。

私たちは愛と、人々と地球の苦しみを終わらせたいという深い意志から行動する。

正義への情熱。

私たちは、あらゆる抑圧を終わらせ、公平で癒しのある世界を実現するために努力しています。

本質的に包括的。

私たちは、文化や背景の異なる多様な人々と協力しています。

責任ある実践

私たちは率先垂範し、誠実さ、透明性、説明責任を体現するよう努めます。

ボールド・フォー・グッド

私たちはリスクを冒すことに勇気を示し、行動には創造性を発揮する。

変革の理論

もし私たちが大規模で多宗教的な基盤を構築し、そのメンバーの宗教的動機づけ、組織化、コミュニケーションスキルを深め、化石燃料産業をターゲットとし、公正な移行と損失と損害の資金提供を提唱するキャンペーンに大規模な信仰を持つ人々を参加させれば、化石燃料産業を委縮させることができ、もはや政府と結託して破壊的な新規プロジェクトを建設することができなくなる。また、私たちが望む新しい経済、つまり影響を受けるコミュニティを優先し、再生可能で、つながりのある、コミュニティによる解決策の世界へと向かう経済のために、大きな資源の約束を勝ち取るための道徳的な声と大勢の人々を提供することができる。

優先順位

- 石炭、石油、ガス、森林伐採の新規プロジェクトと関連融資に反対する；
- グリーン雇用の拡大、大きな影響を受ける地域社会と労働者のための公平なエネルギー転換、クリーンで安価なエネルギーへの普遍的アクセスを支援する政策と資金の約束を求める；
- 排出量の歴史的過半数を占める国から、気候・環境危機への貢献が最も少なく、今日最大の損失と損害を被っている国への手厚い支援を主張する。

チーム立ち上げイベントやチーム・コーチングのための追加アクティビティ

ゲームストーミングは、[世界中のイノベーターが使用している](#)共創ツール群である。チームローンチや再ローンチのイベントで使えるアクティビティもある。

- [サークルとスープ](#)-アフター・アクション・レビューに代わるもの
- [行動規範](#)-規範を作る代替的な方法
- [キャンプファイヤー](#)-グループ内で知識を表面化し、共有する方法
- [思い出の壁](#)-チームメンバーの貢献を認め、その功績を称え、チームメンバー間の仲間意識を高める活動
- [ヒストリーマップ](#)-組織を形成した瞬間や指標をマッピングする活動。
- [スペクトラム・マッピング](#)-与えられたトピックをめぐる多様な視点や選択肢を明らかにし、それらを意味のあるスペクトラムに整理する活動。
- [ウェルカム・トゥ・マイ・ワールド\(私の世界へようこそ\)](#)-チームメンバーに、他の人の役割や責任をよりよく理解する機会を与える活動。
- [インパクト&エフォート・マトリックス](#)-チームメンバーに提案された戦術やアプローチを評価させる意思決定エクササイズ

リベレイティング・ストラクチャーは、[人間関係の協調と信頼](#)を高める、習得しやすいマイクロストラクチャーである。以下にいくつかのアクティビティを紹介する。

- [1-2-4-All-質問、アイデア、提案を生み出すために全員を同時に巻き込む](#)
- [何を求めているか](#)-機能横断的に必要不可欠なニーズを顕在化させ、サポート要請を受け入れるか否かを判断する。
- [重大な不確実性](#)-もっともらしいが予測不可能なさまざまな未来において活動するための戦略を開発する。
- [感謝インタビュー](#)-成功の根本原因を発見し、それを構築する
- [TRIZでスペースを作る](#)-非生産的な活動や行動を止め、イノベーションのためのスペースを作る

[Liberating Structures Slack](#)に参加して、マイクロストラクチャーを使用している他の8,000人とつながり、学びましょう。この共有カレンダーで無料・有料のワークショップを見つけ、LSの使用経験を積もう。

『フィフス・ディシプリン・フィールドブック 学習する組織づくりのための戦略とツール』は、共有ビジョンの構築、組織におけるシステム思考、対話セッションのデザイン、チーム学習の戦略など、[さまざま](#)なアクティビティが紹介されている。